

私の改善報告



VOL.7

動く置場でルールを守ろう。

～欲しい時に欲しいものがすぐ使える状態にありますか？

製造課B子さんの改善報告]

Y子さんは総合卸メーカーの業務課に勤めています。毎日の仕事は頻繁に出入荷を繰り返す商品の検品と在庫管理です。その中で物流倉庫内での検品作業も大切な仕事です。入荷した商品をチェックしたり伝票を記入したりと細かい作業が必要ですが、その作業に使うボールペンや備品がすぐ置場からなくなってしまいます。かつてY子さんは、現場で使う備品は現場に置場を作ろうと改善をし、ボールペンやマジック、巻尺等の置場を作っていましたが、その置場から物がなくなってしまうのです。

現状の問題点]

なぜ置場から物がなくなってしまうのか調査したところ、その置場が壁に設置してあった為、作業をする人が作業場所までポケットに入れて運び、そのまま返すのを忘れてしまうというものでした。作業をする人にとっては、きれいに整頓されている置場も、作業場所から離れた使いづらい置場だったのです。

改善案]

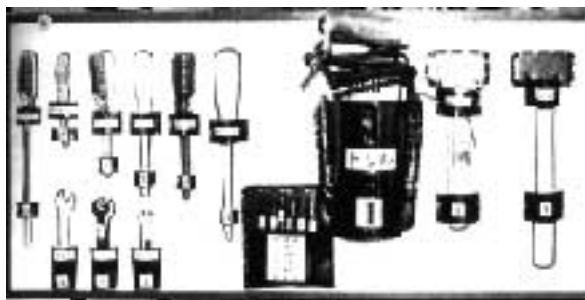
Y子さんは、壁に取り付けた置場をキャスター付のワゴン台車に変更しました。置場はすべての物がぴったりサイズで置けるように工夫をし、なおかつそのまま運べるようにしたのです。作業をする人は、置場ごと作業場所に移動でき、もうポケットに入れて運ぶ必要はありません。

改善後]

置場から物がなくなってしまうことはなくなりました。尚、使った移動式置場を元の場所に戻してもらおうルールを作業をする人たちにお願いするとともに、戻す場所の定位置を表示することも忘れていません。

業種を問わず実践できる「改善」のステップ
トヨタに学ぶ改善のプロセス
セミナー & 企業訪問指導受付中

問合せ先：有 チームワーカー コンサルティング事務局
電話 0120-55-8107(フリーパートナー)
http://www.toh.ne.jp E-mail:net@toh.ne.jp



ぴったりサイズで、目で見えてわかる置場の例（工具置場）

改善の大事なステップとして置場を決めるということがありますが、使う人のことを考えない改善はそのルールを守ってもらえませんが、改善は作業をよりやりやすくする為のもので、見た目をきれいにするだけや管理をしやすくする為の改善は作業者にとっては「改悪」になってしまうこともあるのです。